

## 世界的な使用のため、 ダイアグラムを採用

デザインを手法とし、世界平和を目指した具体的な活動のひとつとして、ワクチン接種のシステムキットを制作。世界中のどこでも通用するよう、言語ではなくダイアグラムをパッケージ本体に採用。イラストを使ってシンボル化することで、ワクチン接種キットの機能性や性能性、効用性をダイレクトに伝え、医療用具であることの信頼性や専門性を、より一般化して見せている。安心・安全であること、色覚異常にも対応できる配色、インターナショナルな図解理解力を考慮。



配布から運営、管理に至るまでのデザインシステムとシステムデザイン、その両面からのインターアクションデザインを目指した。



ワクチンシリンジの needles とカプセルを一体化したパッケージ。生産性における効率と効果性を最大に生かしたデザイン設計になっている。

CD, AD, PH, I, CW, D : 川崎和男 Prof.Kazuo KAWASAKI  
DF, S : 大阪大学大学院工学研究科 川崎和男先端デザイン研究室 Osaka University Graduate School of Engineering Kazuo KAWASAKI Progressive Inclusive Design (PID) Office